

(2019年3月16日付しんぶん赤旗)

大阪市長選

柳本元市議が出馬へ

“都構想に終止符打ちたい”

大阪府の松井一郎知事（大阪維新の会代表）と大阪市の吉村洋文市長（維新政調会長）が辞職願を出した

ことに伴う大阪市長選（4月7日投票）に、元大阪市議の柳本顕（あきら）氏（45）が出馬することになりま

した。自民党から出馬を要請されていました。柳本氏は14日夜、大阪市内で記者団に「み

て、大阪を取り戻し、市民の自治を守り抜くために大阪市長選に出馬する覚悟を決めた」と表明。「都構想議論は、このたたかいで完全に終止符を打ちたい」と決意を語りました。

柳本氏は元自民党大阪市議団幹事長。大阪市を廃止・分割する「大阪都」構想に反対する論陣をはり、2015年5月の「大阪都」構想の是非を問う住民投票で「反対多数」に導いた中心メンバーの一人。同年11月の市長選に立候補しましたが、吉村氏に敗れました。

維新は、大阪市長選に松井知事、知事選に吉村市長がポストを入れ替えて出馬。知事選には自民党から要請された元副知事の小西禎一（ただかず）氏（64）が出馬表明しています。